

第 4 回胚細胞呼吸測定装置研究会

平成 23 年 9 月 25 日、秋田キャッスルホテルにて第 59 回北日本産科婦人科学会総会、学術講演会の開催に合わせて、第 4 回胚呼吸機能測定装置研究会が開催されました。研究会には、胚呼吸機能測定装置の開発者である山形大学教授の阿部先生をはじめ、東北各県より研究に携わる先生方と胚培養士等合わせて 15 名が参加しました。各施設での研究進行状況としては、特に秋田大学と京野アートクリニックより余剰胚に対しての使用状況が発表され、測定値に対する評価やテクニカルな問題点、そして今後プロトコール作成へ向けた活発な議論が交わされました。

今後も東北 6 県で症例を積み重ねるとともに Workshopなどを企画し、技術の向上やプロトコールの brushup など行っていきたいと考えています。

